

2022 年度グローバル協力センター
「途上国研究・国際協力分野海外調査支援」募集要項

1. 趣旨

グローバル協力センターでは、本学大学院生による途上国研究、国際協力に関する現場に根ざした調査研究を支援します。対象分野は「国連・持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: SDGs) の 17 ゴールに関連するテーマ」、または「開発途上国の女子教育、基礎教育、ノンフォーマル教育に関連するテーマ」のいずれかとします。

2. 対象分野・テーマ

(1) 国連・持続可能な開発目標 (SDGs) の 17 ゴールに関連するテーマ

(参考: <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/000101402.pdf>)

／ ゴール 1 貧困撲滅	／ ゴール 10 各国内及び各国間の不平等是正
／ ゴール 2 飢餓の終焉・栄養改善	／ ゴール 11 包摂的かつ持続可能な都市及び
／ ゴール 3 健康な生活	／ 人間居住
／ ゴール 4 包摂的かつ質の高い教育	／ ゴール 12 持続可能な生産消費形態
／ ゴール 5 ジェンダー平等・女性女児の能力強化	／ ゴール 13 気候変動の軽減
／ ゴール 6 水と衛生	／ ゴール 14 海洋保全
／ ゴール 7 持続可能なエネルギー	／ ゴール 15 持続可能な森林管理、砂漠化への対処、
／ ゴール 8 包摂的かつ持続可能な経済成長・	／ 生物多様性保全
／ 人間らしい雇用	／ ゴール 16 平和で包摂的な社会の促進
／ ゴール 9 強靱なインフラ・包摂的かつ	／ ゴール 17 パートナリーシップの強化
／ 持続可能な産業化	／

(2) 開発途上国の女子教育、基礎教育、ノンフォーマル教育に関連するテーマ

上記対象分野・テーマの (1) (2) どちらかを選定し応募してください。

(上記 (1) は「グローバル社会における平和構築のための大学間ネットワークの創成—女性の役割を見据えた知の国際連携—」事業、(2) は「アフガニスタン・開発途上国女子教育支援事業野々山基金」による支援で実施されています。)

3. 対象者

本学大学院博士課程（前期・後期）に在籍する学生（休学中の者を除きます）。

＊申請時点では休学中であっても、調査実施時に復学している場合は申請できます。

＊留学生を含みます。

＊本支援の対象となった海外調査について、本学の他の海外調査プログラムによる支援を受けることはできません（応募時点で、本支援と他の海外調査プログラムに申請することは問題ありません）。

＊過去に本プログラムの支援を2回以上受けた者は対象としません。

4. 調査国

対象分野・テーマに沿っていれば、開発途上国のみならず先進国を拠点とする研究機関、教育機関等の調査も対象とします。

5. 調査実施時期等

調査実施時期：2022年7月下旬～2023年1月31日（火）まで

会計関連書類：帰国／調査実施後、1週間以内に提出

報告書：帰国／調査実施後、3週間以内に提出

6. 採用予定数

上記対象分野・テーマ（1）（2）、各3件程度

7. 調査費用

原則として、以下を支給します。

航空運賃が8万円未満の場合：15万円

航空運賃が8万円以上の場合：20万円

＊航空運賃は、渡航期間限定のディスカウント航空運賃、またはそれに準ずるものとします。

＊1件につき支援可能な海外渡航回数は1回とします。

＊審査の結果、支給額が減額される場合もあります。

＊支払いは、本人立替払いの後、帰国／調査実施後に振込にて精算します。

＊帰国／調査実施後、会計関連書類（航空券領収書、搭乗券の半券もしくは搭乗証明書）の提出を求めます。

＊海外旅行保険はご自身で必ずご加入ください。

8. 申請受付期間

2022年5月17日（火） ～ 6月14日（火）16:00（厳守）

9. 申請書類

以下の3点をグローバル協力センターまでメールにて提出してください(必ず指導教員の先生にもCCでお送りください)。

- ・申請書 (所定 Word フォーマット)
- ・予算内訳 (所定 Excel フォーマット)
- ・日程表 (所定 Excel フォーマット)

*所定フォーマットは、グローバル協力センターホームページよりダウンロードしてください。

(http://www.cf.ocha.ac.jp/cwed/event/e20220517_2.html)

*申請書は、3頁を超えないようにしてください。

*予算内訳には、費用の算出に当たって参照した航空運賃の金額の根拠(ウェブサイトのスクリーンショット等で可)の提出が必要です。

*英語での申請を受け付けます。その場合、英語での説明を別途実施しますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。

*問い合わせ・申請書類提出先

グローバル協力センター Tel : 03-5978-5546 メール : info-cwed@cc.ocha.ac.jp

10. 事前説明会

日時 : 2022 年 5 月 17 日 (火) 12:30~13:00

場所 : 学生センター棟 4 階 第五会議室

11. 審査及び結果の通知 (予定)

書類審査結果の通知	7 月上旬
面接審査	7 月上旬~中旬
面接審査結果の通知	7 月中旬
採択者説明会	7 月中旬

*英語での書類提出、面接等が可能です。

12. 採択者の義務

調査終了後、3週間以内(締切厳守)に報告書を提出していただくとともに、学内で開催する報告会で調査結果を報告していただきます。また、国際協力、持続可能な開発等に関する調査、研究、実践を推進するメンバーとして、センターの事業へのご協力をお願いすることがあります。

*報告書はセンターが発行する報告書に掲載し、ホームページ等を通じて公表します。

*報告書は、使用言語を英語とすることが可能です。

13. 海外調査実施可否について

海外調査実施可否の判断は「外務省海外安全情報」に基づく本学の海外渡航方針（平成 29 年 6 月）により決定し、渡航対象地域の危険情報及び感染症危険情報のレベルが「2」（不要不急の渡航はやめてください）以上の場合は渡航中止とします。また、渡航中であっても現地の状況により調査中断と帰国を要請する可能性があります。

【外務省 海外安全ホームページ】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/index.html>

【お茶の水女子大学 海外渡航に関する注意喚起について】

<https://www.ocha.ac.jp/news/20200702.html>

また、現在、新型コロナウイルスに関して、日本からの渡航者・日本人に対する入国制限措置及び入国後の行動制限措置が多く、多くの国・地域でとられていますので、渡航を検討する前に必ずご確認ください。ビザ発給が再開されていても、通例とは異なり、発給までにかかなりの時間を要する場合がありますので、その点もご注意ください。

【外務省 海外安全ホームページ: 新型コロナウイルスに係る日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国に際しての条件・行動制限措】

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

14. その他

採択後、原則として申請内容の変更は認められません。

調査にあたって大学の倫理審査、調査国における research permits 等が必要な場合は、各自で渡航前までに必要な手続きをとってください。

要望に応じ、センターが保有する統計ソフト（SPSS）を貸し出すことができます。

渡航前にお茶の水女子大学「icoru（イコル）海外渡航安否確認システム」に登録してください。

現地調査に関する安全情報を、外務省の「領事サービスセンター（海外安全相談班）」の情報提供サービス等により収集してください。また、渡航前に「たびレジ 外務省海外安全情報配信サービス」に登録してください。

【お茶の水女子大学 icoru（イコル）海外渡航安否確認システム】

<https://crdeg6.cf.ocha.ac.jp/ico/>

【たびレジ 外務省海外安全情報配信サービス】

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

以上